



# 手をとりにあつて

【文責】  
かとう学園 Co  
高田 英也

朝夕の気温が肌寒く感じるようになりました。つい先日までは、いつまでも暑さが続く困っていましたが、一気に秋の深まりを感じます。秋といえば、「食欲の秋」「スポーツの秋」「読書の秋」などと言います。日本にある四季の中でも秋は、暑くもなく寒くもなく、とても過ごしやすい穏やかな気候なので、いろいろなことに集中できるといわれています。

本学園でも、実りある活動を推進すべく、感動ある体験学習や地域とのふれあいを深める取組を行っているところです。

## かとう学園の仲間として～児童間交流～ ～河東小・河東西小 5年合同宿泊学習～

9月26日(火)から2日間、河東小・河東西小の5年生は、グローバルアリーナで合同宿泊学習を行いました。ウォーキング、制作活動、ミニ運動会、交流会、合同レクリエーションと、当初計画していた活動全てを予定通り行うことができました。子どもたちは、ともに協力しながら活動することで学校間の絆を深めることができた貴重な2日間でした。今後の学校生活で、生かせる何かを体得してくれたことと思います。



【河東小・河東西小 交流の様子】

## 目標に向かって つながろう！やってみよう！ ～かとう学園運営協議会(第三回)～

10月7日(金)に、河東西小で第三回かとう学園運営協議会が行われました。

学園スローガン「目標に向かって つながろう！やってみよう！」と、学園運営協議会は3つの組織「教育支援部・合同事業部・地域貢献部」で活動することを確認しました。そして、地域で行われている子どもに関わる活動にはどんなものがあるか等を熟議し整理しました。



【3部会での熟議の様子】

## かとコミ農園 盛り上げ隊～地域から学ぶ～ ～河東小・河東西小5年 総合的な学習の時間～

10月12日(木)に、河東小・河東西小の5年生が稲元にあるかとコミ農園のさつまいも収穫を地域の方と一緒に行いました。事前に、河東小・河東西小に於いて河東コミュニティの大江副会長、西田副会長をお招きし、かとコミ農園に関わる人の思いや願いを聞きました。子どもたちは、地域のよさを見だし、地域を大事にしていきたい、そのために自分達は何ができるかを考えました。

収穫当日は、天候にも恵まれ、午前中は河東小、午後からは河東西小がさつまいも掘りをしました。いもづるを鋸鎌を使って切ったり、マルチシートをはいたり、子どもたちにとっては、初めての体験だったと思われそうですが、地域の方に教えていただきながら、一生懸命がんばる姿がみられました。子どもたちが予想していたより大きいさつまいもが次々ととれました。収穫したさつまいもは10月29日の河東地区みんなのまつりで販売予定です。



【河東コミュニティ役員によるGT授業の様子】



【かとコミ農園さつまいも掘りの様子】

## かとうの「たから」たんけん隊～地域を知る～ ～河東小3年 総合的な学習の時間～

10月17日(火)に、河東小で3年総合的な学習の時間「かとうの『たから』たんけん隊」を実施しました。この授業は、かとう学園校区で行われている子どもが参加できる地域行事とそれを支える人々について探求する学習です。ゲストティーチャーとして7名の地域の方々に参加していただきました。子どもたちのインタビューに、「アサギマダラ」、「ホタル」、「白山まつり」、「釣川クリーン作戦」、「かとコミ農園」、「かとコミ宿題Day」、「登下校のパトロール」について、資料をもとにして、ていねいに答えてもらいました。学習したことを「おなかた子ども大学の日」に発表する予定です。



【はじめての会の様子】

